

昇段・昇級試合についての注意事項及び申し合わせ事項

- 1 各団体の責任者は、試合当日午前9時20分までに所定の受験申込書と受験料（昇段3,000円、昇級2,000円）を添えて、各団体申し込み用紙と共に受付に提出すること。事前に受験申込書と各団体申し込み用紙に必要事項を記入し、必ず所属団体名及び責任者の捺印が必要です。捺印の無い申込書は受理しない。
- 2 昇段試合申込書には、現在の段・級位の昇段・昇級年月日と形の合格番号、昇級試合申込書には、現在級位の昇級年月日を必ず記入すること。昇段及び昇級年月日の無い申込書は受理しない。
- 3 中学生3級及び小学生4級受験者（小学4年生以上とする。）は奨励で進級を認める。他は1勝以上とする。
- 4 初段の受験者は1級の認定を受けた者、1級の受験者は2級の認定を受けた者でなければならない。式段以上の受験者もこれに準ずる。
- 5 初段以上の受験者は、形の講習会を受講し、審査会に合格しなければならない。形の受講に際しては、1週間前までに、メールで事前申し込みをしなければならない。メール送信先は、事前申込書に記載している。
（初段の形の合格のみで、式段を受験することはできない。参段以上もこれに準ずる。）
- 6 昇段の資格があると思われる者に書類推薦をする場合は、所属団体をとおして所定の用紙に必要事項を記入し、申請料2,000円を添えて申請する。用紙は、奈良県柔道連盟事務所にある。
- 7 昇級試合は紅白試合とし、昇段試合は5名もしくは6名1組のリーグ戦とする。
- 8 昇段試合を受験し、その後の審査会で合格（累積点による合格を含む）と認定された者は、その日を含めて2週間以内に昇段の手続きを完了すること。2週間を過ぎると審査会の認定を無効とする。
- 9 昇段試合の受験者は、あらかじめ申請用紙、入門書の記入例を持参すること。
- 10 初段受験者は、中学2年生以降とする。
- 11 昇段・昇級試合の柔道衣は、IJF規定の大きさであれば認証番号は必要ではない。ゼッケンは付けることが望ましい。
- 12 式段の受験者には、参加点として0.25点を与える。また、一般（学生を除く23歳以上）で参段以上の受験者には、参加点として0.5点を与える。
- 13 試合当日に病気又は傷害が生じた場合は、主催者側において応急処置をするが、その他のすべての責任は競技者にあるものとする。